

woman

女性も頑張る  
建設業



私も重機が  
運転できそう！

本当に工事現場に  
いるみたい！



令和元年  
8月19日

## けんせつ小町に会おう！工事現場見学会

道の駅ソレーネ周南  
一般国道2号線  
富海拡幅工事現場

主催：山口県 共催：山口県建設業協会 協力：中国地方整備局山口河川国道事務所  
後援：山口県教育委員会、山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会

COMMENT

建設業は働き方もさまざまで、子供ができてもしっかりと働ける、やりがいのある仕事です。興味があればぜひ飛び込んでみてほしいと思います。積極的にPRしました！

シマダ株式会社  
重富 加奈さん



弊社でも企業内保育施設が開設されたりと、建設業でも女性が安心して働ける職場づくりが進んでいます。今後たくさんの女性が建設業で活躍してくれるといいですね。

日立建設株式会社  
小迫 郁絵さん



たくさんのけんせつ小町の方と話ができて、この業界で働くことへの自信につながりました。女性の活躍がどんどん広がっていくといいなと思います。

徳山商工高等学校 3年  
島崎 雅さん



公務員、民間、それぞれの人と話ができて、とても参考になりました。転職や休暇の取り方など、色々な面から自分の就職先を考えていきたいです。

徳山工業高等専門学校 3年  
丸岡 紗也さん



建設業で働く女性技術者・技能者等「けんせつ小町」との交流を通して、女生徒達に建設業への理解を深めてもらうイベント「けんせつ小町に会おう！」。3回目の開催となった今回は、徳山商工高等学校、徳山工業高等専門学校、田布施農工高等学校から延べ32人の女子学生と、けんせつ小町17人の合計49人が参加しました。当日は、まず道の駅ソレーネ周南・研修交流室に集合し、午後から見学する「一般国道2号富海拡幅工事」の概要説明が行われた後、建設VR（仮想現実）体験、けんせつ小町とのランチ座談会が行われました。

今回は、国、県、市、民間と異なる職場で働かれているけんせつ小町の方々が参加されていることもあり、ランチ座談会では女子学生の皆さんから、働き方の違いについての質問が多くありました。他にも仕事の内容や給料、休暇、子供ができてからの働き方など、積極的に質問がなされ、活気ある座談会になりました。

午後からは場所を移動して、防府市富海の「一般国道2号富海拡幅工事」現場見学へ。この現場では、ICT建機を利用しており、ドローンなどによる測量データと設計図から3D設計データを作成し、ICT建機に読み込ませ施工を行っていました。見学会では、ICT建機の操縦席や実際に動く様子を間近に見せてもらい、その有用性について説明を受けました。「ICT建機で作業することで、土を削る場合はその角度や深さを制御、確認でき、迅速で確実な作業ができる」との説明に、女子学生の皆さんは聞きながら熱心に作業の様子を見つけていました。見学の後は道の駅ソレーネ周南に戻り、建設ICTについて取り扱った企業から詳しい説明を受けた後、全員でドローンによる記念撮影を行い、全日程を終了しました。

本協会では今後も国や県と連携しながら、建設業への女性の入職促進に取り組んでいきます。